

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391100167
事業所名	グループホーム フィロスみなと

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加入しており、自治会長や民生委員などから地域の情報を得ており、地区最大のみなと祭ではその担い手として職員が参加している。利用者は祭の山車や花火を楽しんでいる。ボランティアの訪問や保育園児との交流もある。また、月に2回移動販売車が来てマルシェが開催され、地域の人や利用者が利用し、交流の場となっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は自治会長、民生委員、利用者家族、いきいき支援センター職員などの出席を得て二ヶ月に1度開催され、活発な意見交換の場となっている。出された意見は支援に取り入れられている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議への参加はもとより、区の保護係との連携も密にとられ、良好な関係が築かれている。市や社会福祉協議会などの主催する外部研修に職員は積極的に参加している。地域交流の場「マルシェ」で介護相談をしてはどうか、という意見が上がり事業所側として相談を受ける用意がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の要望や苦情を受ける窓口を設けている。家族宛に毎月利用者の様子を撮った写真を添えて、様子や行事内容を伝える便りを送付している。訪問面会時には家族と話し要望や意見を聞き取るようにし、職員間で共有、支援に組み入れている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価						○	○				